

平成 29 年度 上田市立浦里小学校 コミュニティ・スクール グランドデザイン

上田市教育支援プラン

- 学ぶ意欲を育む授業
- 安心、安全な学校づくり
- きめ細やかな個に応じた指導
- 地域に信頼される、地域に開かれた学校づくり

浦里教育建学の精神 古くより教育を尊重しようという村の風土が教育を生み出してきた。そこで育てられた人々が次の世代の村づくりの中核となって一層教育を盛り上げた。明治初期の養正学校は近代教育の夜明け。明治中期不景気の中で校舎新增築。大正期、社会的な動乱の中教育の質の向上に力を注ぐ。昭和前期、浦里農村更正運動から「地域のための教育」の精神が教育を支えていた。戦後、敗戦の混乱からいち早く立ち上がり民主教育のあるべき姿を探求。現在は地域と共に小規模校の良さを生かし一人ひとりが輝く学校を目指している。

学校運営協議会

- 上田市規則及び浦里小規約に基づき運営します。
- 下記の点について説明・検討の上承認を得て学校運営を共に行います。
 - ・学校運営の基本方針及び教育目標に関わること
 - ・教育課程の編成に関わること
 - ・組織編制に関わること
 - ・学校予算の執行に関わること
 - ・施設管理に関すること
- 保護者や地域住民の意見集約・説明責任を負う
- 年度途中や年度末には、実践した教育活動について評価し来年度に活かす。

学校教育目標

自分のよさを切り拓く子ども

自分の人生（よさ、夢、願い）を切り拓くたくましい子ども

本年度の重点 主体的・意欲的に関わりあう力

4つの具体目標それぞれの中で、関わりあう力の重視

- 子どもが意欲的に関わりあって学び合う授業づくり
- 相手意識に立ち、意欲的に関わりあう中で自分も他者も大切にすること
- 主体的に関わり合う中で、身体を動かし目標に向かって挑戦できる心身のたくましさ
- 主体的に友や地域の方と関わりあって問題解決をしようとするふるさと学習

具体目標

進んで勉強しよう

① 日常の授業のさらなる充実

- 児童が関わりあう授業の推進
 - ・児童理解に基づいた問題解決学習の推進
 - ・児童が必要を感じる疑問形学習問題と反応の予想の積み上げ
 - ・自分の考えや思いを書き整理する学習の継続
 - ・図書館を活用した情報活用能力の育成
 - ・振り返りの時間による確実なアウトプット
 - ・菅平小との合同授業の推進

② 家庭学習、はげみタイムの充実・推進

- 家庭学習ノート活用による学習習慣の形成
- ・授業内容のアウトプットと予習を工夫した自主学習（ノート展示や児童による情報交換）
- はげみタイムの効果的活用（クリア・チャレンジ問題中心）2人体制、個別相談

③教科等支援ボランティアの充実

- 学習支援ボランティアの拡充（個別指導の時間も含む）
- ・ボランティアによる授業参観

④ 関わりあいの職員研修の充実

- 関わりあいによる成果と課題を学ぶ職員研修の充実
- 数値目標設定
 - ・アンケートで「授業の最後に振り返る活動がある」を80%にする。（9、3月に検証）
 - ・教科会や連学年会の中に、教材研究や模擬授業を月に1回以上位置付ける。
 - ・5月学年懇談会の折に家庭学習について学年毎の内容ややり方について保護者に説明し、協力依頼する。

思いやりのある人になろう

① 居場所ある学級集団作り

- 聞く意欲と態度の育成
- 互いに関わりあい高め合う学級
 - ・主体的なふるさと学習の生み出し
 - ・児童が作り上げる行事
- 個別の指導（支援）計画の作成・共有

②良さを見る目と想像力の育成

- 関わりあいの振り返りの継続
 - ・ほめ言葉のシャワー
- ・子どもが活躍する授業の創出と「○○のおかげで～」の授業のふりかえりの積み上げ
- ・教師による児童の良さの情報交換

③うるおいのある環境の維持

- 花いっぱい学校・教室環境
- 言語環境の整備

④多様な人間関係の経験

- 異年齢・全校の集団活動の充実
- ・連学年での様々な活動（授業交換等）
- 菅平小や地域の方との活発な交流
- 長野大学の学生によるこまゆみ教室

丈夫な心と体をつくろう

① 健康・運動の日常化

- 児童が主体的に行う姿勢学習の推進
- 運動の定期化
 - ・朝マラソン、朝作業への取組み
 - ・身体みがき運動継続実施
 - ・遊びの時間の工夫
- 家庭と連携した健康教育
 - 手伝い、姿勢、むし歯ゼロ運動
 - ・性教育の充実と記録の保存

②栽培活動と食育との融合

- 作物の生長過程の観察と問題解決

③一人でも主体的に動く

- 自己有用感を育てる清掃指導と全職員による情報交換
- 目標の設定と主体的に関わることの意味の自覚
 - ・児童によって引き継ぐ清掃活動
 - ・行事や清掃、作業、授業等様々な教育活動の場における自立心のとらえ

ふるさと(浦里)に学ぼう

① 地域素材の教材化の推進

- 社会や理科、生活科と関連させた地域素材の掘り起こし
 - ・浦里の宝の発見と自覚 職場体験
 - ・地域を知り、問題に気付き、地域と関わり解決を目指す学習の推進（直売所等）

②ふるさと学習の改善充実

- 主体的に友や地域の方に関わりあうふるさと学習
 - ・問題解決のために児童が地域にお願いするふるさと学習

③コミュニティ・スクール実践目標への取組の強化

- あいさつ運動の推進（PTA・地域・学校との連携）
 - ・児童会を中心とした話し合いの継続
- メディアコントロールの推進（PTAとの連携）講演会

④学校開放・学校情報の発信

- 情報の偏りをなくし、三者で支える学校・ふるさと学習発表会の充実

浦里教育プランをささえる土台

職員が育つ研修

- オープンな教室
- 地域を知る研修
- 授業力向上研修
- ・外部講師の招聘
- 児童理解向上
- 人格を磨く研修

サービス規律の遵守

- 全職員での情報の共有
- 報告連絡相談の励行

安全・安心の確保（想定外を無くす）

- 学校地域家庭が連携しての安全・安心の確保
 - ・危険箇所の把握 ・火災への備え
 - ・安心の家の確認と認知
- 月に一度全職員での安全点検
- 児童クラブとの連携

保護者・地域の皆さんとの融合

- 開かれた懇談会の実施
- 相互信頼となる学級PTA活動
- 「熟議」を経ての実践

教務会・連学年会の充実

- 連学年会の議題精選
- 教材研究の充実
- 児童理解の深化

<浦里小を支えるお助け隊等>

浦里とんぼの会 うるわしの里 東山道勇太鼓 浦里学童野球 コスモス咲かせ 花づくり 野菜づくり 漬け物つけ 地域めぐり 歴史教え・地域めぐり わら馬作り 読み聞かせ 遠足いっしょに行き 子ども見守り 庭木手入れ 校庭手入れ 教科等支援ボランティア 習字教え 英語教え 学校評価集計 クラブ教え 記録残し 通知配布 各隊の皆さんとその他の地域の皆さん